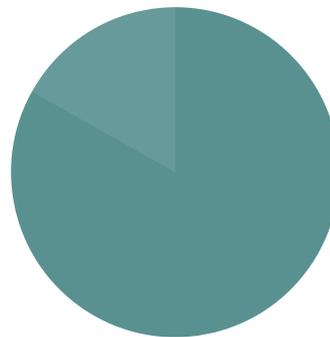


三二発表会 チーム6

貴兄アニタ
西城優維





1.テーマ & 設定背景

～宇治市における高校生の自己分析と人生設計～

就活を開始してから初めて自分の職業について本格的に考える人が大半であると感じ、それでは遅いのではないかと考えた。



2.ターゲット(N=1は?)

N=1

貴兄の高校時代からの友人であるYさん。

高校時代から自分が将来何をしたいかについて定まっていなかった。

就職活動が終わった後も**自分の決断に納得がいていない**。

ターゲット

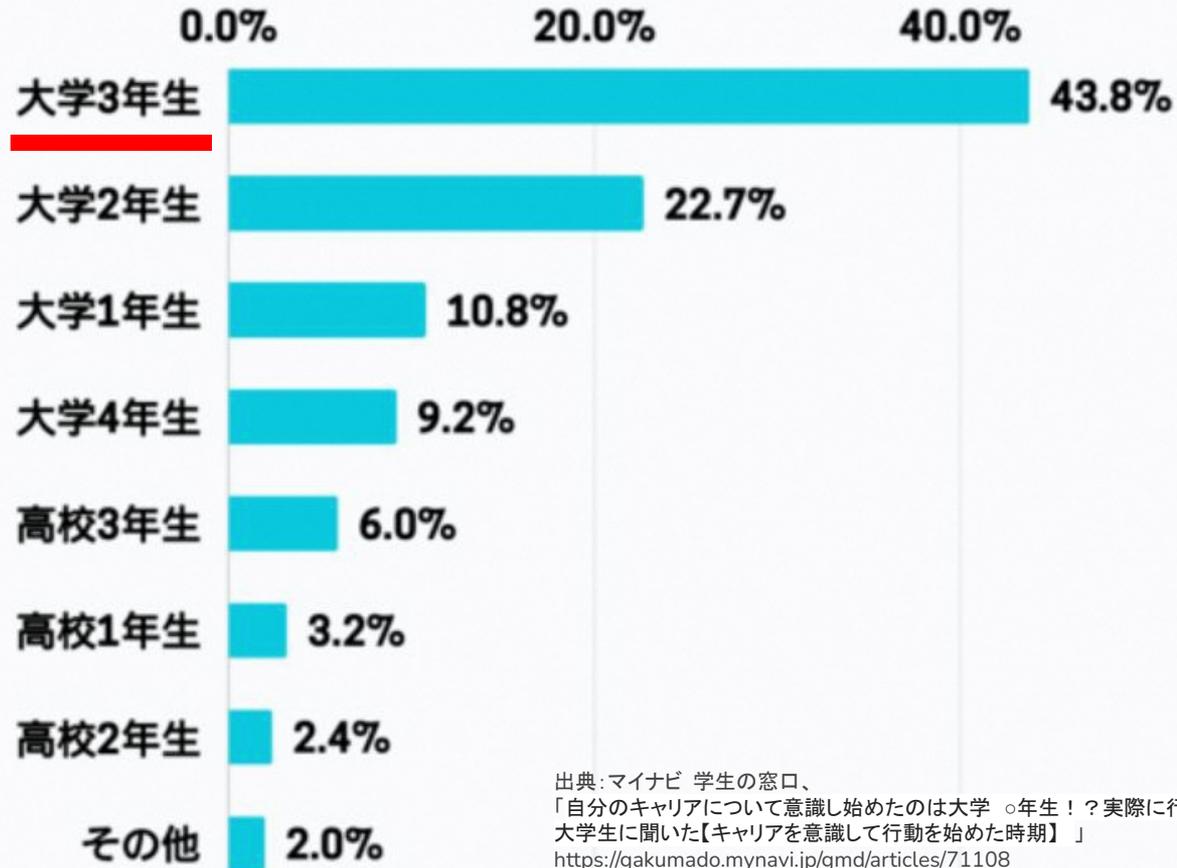
- ・将来のキャリアプランが明確でない高校生
- ・部活動などで忙しくキャリアプランについてじっくり考える余裕がない高校生



3.課題

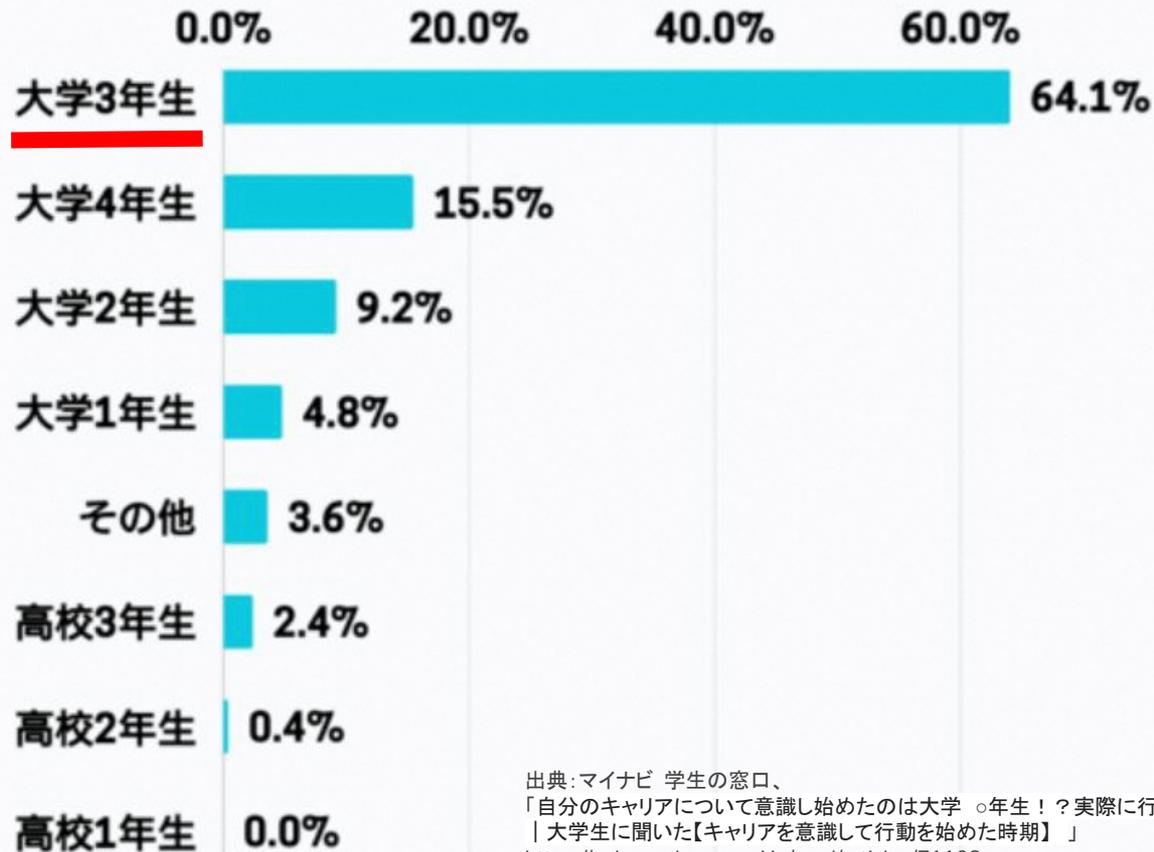
就職活動はだいたい大学3年生以降からする
という流れが出来上がっており、
それより前には就職活動をしていない人が大半。

いつ頃から就職や社会人になってからの キャリアについて意識しはじめましたか？



出典：マイナビ 学生の窓口、
「自分のキャリアについて意識し始めたのは大学 ○年生！？実際に行動を開始したのはいつから？」
大学生に聞いた【キャリアを意識して行動を始めた時期】」
<https://gakumado.mynavi.jp/gmd/articles/71108>

実際に就職や社会人になってからのキャリアについて 行動を開始したのはいつ頃ですか？



出典：マイナビ 学生の窓口、
「自分のキャリアについて意識し始めたのは大学 ○年生！？実際に行動を開始したのはいつから？
| 大学生に聞いた【キャリアを意識して行動を始めた時期】」
<https://gakumado.mynavi.jp/gmd/articles/71108>



その何が問題なのか？

絶対的な正解はない。

遅くに考えはじめることや、

就職後すぐに転職することなどがいけないわけではない。

早く考えておかないと望んでないキャリアになる可能性が高まる。

4.解決策

- 定期的にチェックアップする仕組み
 - ↳ 自己分析と人生設計は定期的にする必要がある。
特に自己分析はより頻繁にする必要がある。
- 予防の分類。忘れる前に適度に振り返りができる仕組み
 - ↳ 気軽に、勉強面以外の項目をいれる



4. 解決策

ミニアクション:

Googleフォームを作ってみた

↳ 今の状況把握から始め、人生設計へ
誘導する質問作り。

コーチングとの区別した方が良い
という提案をいただいた

自分を振り返ってみて

目標・自分のしたいことは常に変わり、それに伴って、努力すべき活動は変わるはずである。今の時点での自分を見つめ、目標達成に向かって努力できているのか？目標から逆算してみて、今から人生変えていこう！！

ysaijo4527@gmail.com [アカウントを切り替える](#)



共有なし

* 必須の質問です

名前 *

回答を入力

学年 *

1年生

2年生

3年生

その他: _____

学習面を除いて、今取り組んでいること・活動を3つ書いてください。（宇治キヤンや他の課外活動、部活など） *

回答を入力



詳しい質問の流れ

学習面を除いて、今取り組んでいること・活動

満足度

この年内に成し遂げたい、短期的な目標

20年後の自分を思い浮かび、何を成し遂げていきたいか、どのような人間になりたいか（人物像）

今の自分と人物像の自分では具体的に、何が違い、何が足りていないか

活動は人物像に近づくためになっているか

このままで到達できるのか

新たな活動を始める必要性



解答例

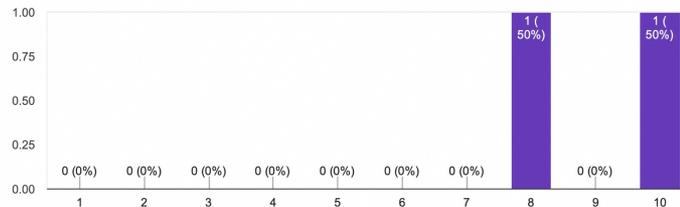
今取り組んでいる活動の満足度は高い:

まだ足りないと思うこと:

思考性の具体性、詰め

取り組んでいる活動が理想の自分に **近づいている** と思う人は **多い**が、
それだけでは足りず、新たに挑戦する必要性を提示

一つ目の活動の満足度、やりがい
2件の回答



4.解決策

現状: 大学生向けの自己分析やキャリア選択の手段は多くあるにも関わらず、**高校生向けのものは少ない**

コーチングのように、予定を合わせ、会話を通してするのではなく。。。





4.解決策

気軽に！いつでも！

4.解決策

問題点:

Googleフォームを気が向いた時に回答するのでは、

- ・定期的ではない
- ・持続性がない
- ・利用しやすすくない





4.解決策

では、**アプリ**を！

- ・定期的ではない → 週ごと、月ごとの設定
- ・持続性がない → 続けたいと思うリワード
- ・利用しやすすくない → 通知→アプリ→フォーム

4.解決策

高校生向けのフォームへ、リダイレクト通知
をアプリ化

- ・アーカイブをみる仕組み
(過去の自分との比較)
- ・継続したらバッジを得られる
- ・頻度設定 (毎週、毎月)



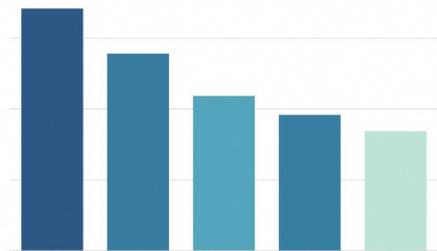


4.解決策

- ・アーカイブをみる仕組み
(過去の自分との比較)
過去の回答を振り返ることができる



Google Sheets



4.解決策

- ・継続したらバッジを得られる
バッジというアプリ内の報酬、
得たことを友達と共有する
インセンティブを提供



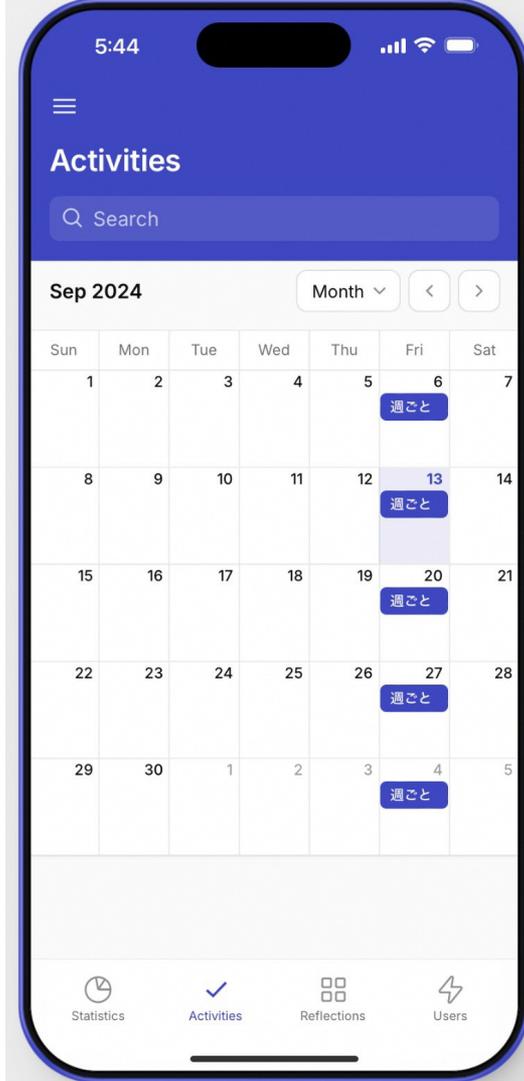
4. 解決策

- ・頻度設定（毎週、毎月）

定期的に自分の進路を見つめる必要性。

決まった頻度で振り返りを要求する

→人生設計をし直し続ける





5.今後の予定

開発したアプリを実際の高校生に定期的に使用してもらう検証を実施

● 検証したいこと

- ・アプリによりどれだけ継続してチェックアップできたか
- ・学業や部活に忙しい高校生であっても定期的に使用することはできるか
- ・高校生がキャリアについて意識するきっかけになったか



6.FBほしいこと

- ・高校生が人生設計の必要性を感じさせるにはどうすればいいか
- ・アプリ内のインセンティブの提案

ご清聴ありがとうございました。



https://www.mext.go.jp/b_menu/shinigi/chukyo/chukyo10/shiryo/_icsFiles/afieldfile/2010/02/12/1289068_3.pdf

https://www.mext.go.jp/a_menu/shoutou/career/05062401/001.htm